はまぎく

第115号
発　行
〒970－8003
いわき市平下平窪字熊ヶ平６番地
TEL（0246）２３－５３１１
FAX（0246）２３－５３１２
はまぎく荘新聞編集委員会
HP http://hamagiku.i-fukuin.com
E-mail:kuma-house@mx5.et.tiki.ne.jp

●紙面紹介●

１面　共生共感
　　岩立さん米寿祝い会
２面　今年度事業計画
　　支援 男子棟／女子棟
　　医務／給食
３面　タイムカプセル開封／行事計画
４面　新職員・異動職員紹介
　　利用者さんに聞いてみたのコーナー
　　異動／編集後記

共生共感

所長　植原明美

我が国では、四月から色々な大きなことが、始まる時期ですが、今年は新型コロナウイルス感染防止により、色々な事が止まって始まりました。想像もしなかった事が現実に起きました。目に見えない物の恐怖は大きく、利用者をどのように守るのか、職員も同様で、今までとは違う生活スタイルが始まりました。

昨年の平成最後の年に「四十周年目」を迎え十二月には、記念会を行い、利用者、保護者、職員などみんなで、会食をしました。昨年十月の台風の時には、みんなで集まって台風が通り過ぎるのを待ちました。この二つの事は、コロナ感染を防ぐには、やってはいけない三密になります。

日中の施設の中は、三密です。どれほど頑張っても、防ぐことのできない事もあります。ニュースから感染した方の情報が流れると、恐ろしくなります。聴く噂では、そこに住めなくなったとか、誰もがなる可能性がある事なのに。早くワクチンや薬が作られて、安心して人を傷つける事なく暮らせる日が来て欲しいと願うばかりです。

四月から新人職員が来ましたが、利用者、職員、お互いがマスク姿の顔です。利用者は、この新人職員の顔や声をマスク越しにどのように感じているのかなと思います。お互いに笑った姿を見る事もない毎日です。

コロナウイルスを施設に持ち込まない為に、面会、外出、外部からの受け入れの自粛等を行っております。ご家族も不安な毎日を送っていると思います。感染予防策を取りながら生活のスタイル、利用者が不安にならないような行事等を検討しながら、運営を行っていきたいと思いますので、ご協力の程宜しくお願い致します。

岩立さん米寿祝い会

令和二年三月十一日に、はまぎく荘で初めての米寿のお祝いを開きました。今年で八十八歳を迎える岩立珪子さんは、笑顔が印象的な、はまぎく荘のアイドル的存在です。米寿のお祝いの、黄色いちゃんちゃんこを着こなし、涙ながらに元気よく挨拶をしてくれました。挨拶の後は、岩立さんを囲みながら、生い立ちのスライドショーを鑑賞し、この日の為に用意した、彩りの良いバラの形の餡が乗せられた特別なゼリーを堪能しました。そして最後に、利用者、職員より花束と色紙をプレゼントしました。「ありがとう。ありがとう」と涙しながら何度もお礼を伝えている岩立さんを見て、ハンカチを渡す方もいれば、一緒に肩を組み「おめでとう。これからも元気でな」と声をかける方もいて、皆さんの温かさも伝わりました。二年後の卒寿、十年後の白寿も記憶に残るようなお祝いができることを楽しみにしています。また、今回このような素敵なお祝いに立ち会えたことを嬉しく思います。

今年度事業計画

所長　植原明美

今年度は、利用者のサービス選択の支援と福祉サービスの向上の為に、第三者評価を受け、サービスの質の向上を図ります。

〈支援〉

高齢化、重度化が進む中、本人が健康で、元気な生活が送れるよう支援します。

創作活動等を通して、利用者の表現する力の発信に努め、又家族との交流の場を積極的に設けます。

〈職員構成〉

所長、サビ管、支援員十四名、看護師、栄養士、主事、パート七名の二十六名です。支援員一名が四月に入職しました。

〈施設整備〉

作業棟、会議室エアコン更新工事
女子棟北側出入口改修工事
防災倉庫設置工事
男女棟居室カーテン取付工事

利用者の生活の場としての安全で快適な環境作りをしていきます。

〈防災関係〉

色々な災害を想定した訓練を毎月実施します。

〈新型コロナウイルス対策〉

マスクの着用、手指消毒の徹底や三密を避けるような環境作りをします。利用者が不安にならない体制作りに努めます。

支援

男子棟

日々変わっていく、利用者の皆さんへの支援と福祉的な感覚。痛感するのは、変わる必要があるのは我々支援する側であり、特にある程度経験年数を重ねた私自身です。

「頭は低く、眼は高く、心は広く」施設内のある場所に掲示してある、好きな言葉です。

現状に甘んじず、向上心を持って変化を受け入れよう。

昨年度は台風や現在進行形のコロナウイルスなど、様々なことがありました。どうしてもマイナスなことが印象に残りやすいですが、相も変わらず利用者の皆さんとケラケラ笑っていたことも日常です。今年も桜を見ることが出来ました。当たり前にある日常を大切に、一度でも多くの笑顔を引き出せるよう努力します。

女子棟

女子棟の平均年齢が六十四歳で、高齢化が進んでいます。昨年度は台風の影響で大変な時もありましたが、体調を崩すこともなく、年齢を感じさせないぐらい笑顔も多い一年でした。

現在はコロナウイルスが流行しており、なかなか外出もできず窮屈な思いをしていると思いますが、その中でも楽しく穏やかな生活が送れるよう、工夫していきたいと思います。また、介護が必要な人、自分から話し掛けることが苦手な人等、皆さん様々な特性を持っています。一人ひとりに合った丁寧な支援を心がけていきたいと思います。

医務

新型コロナウイルス拡大により、外出できない日が続いています。

ストレスや体力低下が心配ですが、施設内でラジオ体操、トラビック体操、ミュージックケアなどで、体を動かし体力維持に努めます。

感染予防の為、手洗い、消毒、マスク着用の声掛けをこまめに実施します。

また、集団生活ですので、職員もウイルスを持ち込まないよう毎日出勤時に検温するなど、自己管理に努め利用者さんが、元気に過ごせるよう支援します。

給食

今年度から完全業務委託となります。委託業者の栄養士と施設の栄養士が、連携をとり個々の食事形態の対応を行いながら、安心、安全な食事の提供を行う。非常災害時に備え、個々に合わせた備蓄品も準備し対応します。

食事の楽しみ、大事さを一番に考えて食事の提供を行います。

30周年 タイムカプセル開封!!

三月二十四日の晴れた午後、四十周年の最後の行事として十年前の平成二十一年十一月に埋めたタイムカプセルの掘り起こしを行いました。掘り起こしの二週間程前から環境班のメンバーと一緒に十年前のおぼろげな記憶を頼りに「ここでもない」「あそこでもない」と悪戦苦闘の連続…『ここらへんだよ』としっかりと覚えていた利用者の一言で、タイムカプセルの在処の発見に至りました。もう忘れないようにと目印をつけて迎えた当日、大勢の利用者さんが「まだかな」「ここに埋めたね」と和気あいあい言い合い見守る中、思っていたより深く深く容器は埋められて掘り出すのに時間がかかりました。根気よく待ち続けて、十年前の思い出の数々が出てきた瞬間、利用者の皆さんは各々その場で開ける方、大事そうに抱え込む方、職員へ見せまわる方とそれぞれ楽しんでくれました。その笑顔の数々で掘り起こしの疲れも吹き飛びました。次はまた十年後の五十周年への思いを込めて記念の品々を再度埋め戻しました。令和十一年に掘り直すのをとてもとても首を長くして待ちたいです。

10年前は…

あの頃も今も たくさんの思い出が…

▼

●行事計画●

- 4月　花見
- 5月　障がい者体育大会　所内研修（AED）
- 6月　グループ旅行（一泊班①）　保護者との交流会
- 7月　遠足　グループ旅行（日帰り旅行③）
- 8月　保護者との交流会
- 9月　グループ旅行（日帰り旅行④）
- 10月　グループ旅行（日帰り旅行①②）　保護者との交流会　所内研修
- 11月　グループ旅行（一泊班②）
- 12月　忘年会　クリスマス会
- 2月　所内研修（AED）
- 3月　保護者との一泊研修

新職員・異動職員紹介

今年度になり、異動・新職員を三名迎え入れました。長い付き合いの職員共々、今後もよろしくお願い致します。

支援員
阿部　慎太朗

四月より新採用ではまぎく荘の支援員となりました、阿部慎太朗と申します。まだ右も左もわかりませんが、日々研鑽を重ねていきたい所存です。利用者の方々との関わりの中での気付きや学びを大切にしていき、一つ一つ着実に成長し、よりよい支援員になれるよう努めてまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

栄養士
渡邉　さおり

この度、人事異動により生活介護事業所ポポロより、はまぎく荘の栄養士として異動になりました、渡邉さおりと申します。ポポロでは事務をしており、栄養士としての勤務は初めてで緊張しておりますが、まずは皆さんの顔と名前を覚え、元気な生活を送れるようにお手伝いしていきたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

支援課長
渡邉　孝代

四月から人事異動によりはまなす荘からはまぎく荘に移動になりました、渡邉孝代と申します。異動したばかりで分からない事ばかりですが利用者の皆さんと活動や運動、誕生日会等に一緒に楽しんで皆さんが笑顔で自分らしく過ごせるように支援していきたいと思います。

どうぞよろしくお願い致します。

利用者さんに聞いてみたのコーナー

男女それぞれ二名ずつ楽しかったことや四十周年についてなど聞きながら紹介していきます．

・吉田　茂さん

●ラジオが好きで優しく若々しく元気な方です。
○今年一番楽しかったことはなんですか？
忘年会！
○忘年会どんなことが楽しかったですか
ビール飲んだり歌歌ったり（余興の）ももたろうに映ったの。
○はまぎく荘が出来て四十年になりますがお祝いの言葉をお願いします。
よかったよ！

・三瓶徳子さん

●お話が好きで笑顔の絶えない元気な方です。
○今年楽しかったことを教えて下さい。
水族館！
○水族館、どんな事が思い出に残っていますか
魚みてきたよ！丸いの（魚柄のバッチ）作ったよ！
○はまぎく荘の四十年にお祝いの言葉を貰えますか
おめでとうございます！

・林　喜代貴さん

●食事の献立を覚えていたり、天気予報を知っていたりと物知りな方です。
○今年一番楽しかったことは何ですか？
忘年会です。
○休みの楽しみは何ですか？
ゆっくりテレビを見ることです。
○好きな食べ物は何ですか？
魚料理（うなぎが好きです）、果物

・佐藤トモ子さん

●みんなに明るく声掛けしてくれる優しい方です。
○今年楽しかったことを教えて下さい。
忘年会です。
○休みの楽しみは何ですか？
テレビを見たり、のど自慢を見たりすることです。
好きな物は何ですか？
肉が好きです。（焼肉）

みはま福祉祭inはまなす中止のお知らせ

毎年恒例として行われているみはま福祉祭ですが、今回は新型コロナウイルス感染症予防のため、不特定多数の方が集まる行事の実施について、感染の危険が危惧されます。つきましては、今回のみはま福祉祭inはまなすは中止とさせていただきます。何卒ご理解いただきますよう、宜しくお願い致します。

異動者

■異動職員（R２・４～）
大平ちあき　栄養士
小島保育園へ

編集後記

時が過ぎるのはあっという間ですね。新しい年度を迎え、利用者、職員一同清々しい気持ちでいっぱいです。タイムカプセルの開封や、利用者の米寿祝い会等、月日の流れを感じる行事が盛りだくさんでした。また、その瞬間に立ち会えたことを嬉しく思います。台風やコロナウイルス等のニュースが飛び交う日々の中、普段通りに生活できる喜びをひしひしと感じます。また、はまぎく荘でも感染予防のため、しばらく外出の自粛が続いていますが、利用者が楽しみを持って生活できるように職員一同支援していきたいです。

広報紙「はまぎく」一一五号ご高覧ください。

佐